

富山短期大学 令和7年度 前期授業アンケート結果

1. アンケート調査項目と数値評価方式

【総合評価（調査項目：問5）】

「あなたにとって、この授業は、総合的に見て良かったと思いますか」

問5 総合評価値	
A(大変良かった)	4点
B(良かった)	3点
C(どちらともいえない)	2点
D(良くなかった)	1点
E(まったく良くなかった)	0点

【自己評価（調査項目：問1）】

- ①授業で説明された知識を理解し、身に付けることができた。
- ②授業で目指された、実践や表現、分析等のための技能（スキル）を身に付けることができるようになった。
- ③授業で学習した知識・技能を活用して、当該分野の課題を解決あるいは表現・実践できるようになった。
- ④当該分野に対する関心が高まり、自ら主体的に学ぶ意欲、あるいは課題に取り組む意欲が増した。
- ⑤他者や社会、自然・環境との関わりの中に生きる人間として必要な社会性・人間性が身に付いた。

問1 自己評価値	
A(大いに身に付いた)	4点
B(いくらか身に付いた)	3点
C(どちらともいえない)	2点
D(あまり身に付かなかった)	1点
E(まったく身に付かなかった)	0点

2. アンケート評価結果（数値）

<1年生>

学科名		回答率	総合評価値	授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価値				
			問5	問1①	問1②	問1③	問1④	問1⑤
食物栄養学科	2024	80%	3.6	3.6	3.6	3.5	3.5	3.4
	2025	77%	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6
	比較		±0.0	+0.1	+0.1	+0.2	+0.2	+0.2
幼児教育学科	2024	95%	3.7	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7
	2025	98%	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6
	比較		±0.0	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1
経営情報学科	2024	81%	3.6	3.6	3.6	3.5	3.6	3.4
	2025	75%	3.7	3.7	3.6	3.5	3.5	3.4
	比較		+0.1	+0.1	±0.0	±0.0	-0.1	±0.0
健康福祉学科	2024	86%	3.7	3.7	3.7	3.6	3.7	3.7
	2025	93%	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
	比較		-0.1	-0.1	-0.1	±0.0	-0.1	-0.1
専攻科食物栄養専攻	2024	100%	3.4	3.4	3.2	3.2	3.2	3.1
	2025	86%	3.3	3.2	3.1	3.1	3.2	3.1
	比較		-0.1	-0.2	-0.1	-0.1	±0.0	±0.0
全学の平均	2024	86%	3.6	3.5				
	2025	83%	3.7	3.6				
	比較	-3%	+0.1	+0.1				

<2年生>

学科名		回答率	総合評価値	授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価値				
			問5	問1①	問1②	問1③	問1④	問1⑤
食物栄養学科	2024	68%	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
	2025	57%	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4
	比較		-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1	-0.2
幼児教育学科	2024	94%	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6
	2025	91%	3.6	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7
	比較		±0.0	+0.1	+0.1	+0.1	±0.0	+0.1
経営情報学科	2024	73%	3.8	3.7	3.8	3.7	3.8	3.5
	2025	68%	3.7	3.8	3.7	3.7	3.7	3.6
	比較		-0.1	+0.1	-0.1	±0.0	-0.1	+0.1
健康福祉学科	2024	83%	3.5	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3
	2025	76%	3.6	3.7	3.6	3.6	3.6	3.6
	比較		+0.1	+0.3	+0.2	+0.2	+0.2	+0.3
専攻科食物栄養専攻	2024	78%	2.9	3.3	3.2	3.2	3.2	3.0
	2025	100%	3.4	3.4	3.4	3.3	3.4	3.3
	比較		+0.5	+0.1	+0.2	+0.1	+0.2	+0.3
全学の平均	2024	81%	3.5	3.5				
	2025	73%	3.6	3.6				
	比較	-8%	+0.1	+0.1				

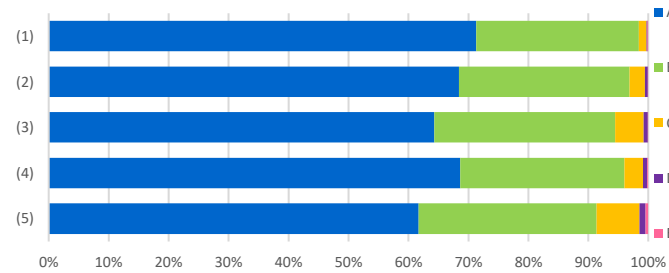
2025年度入学1年前期 授業アンケート結果

I. 授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価

問1 この授業では、皆さんは、どの程度「学修成果」を獲得したと自分で評価しますか。

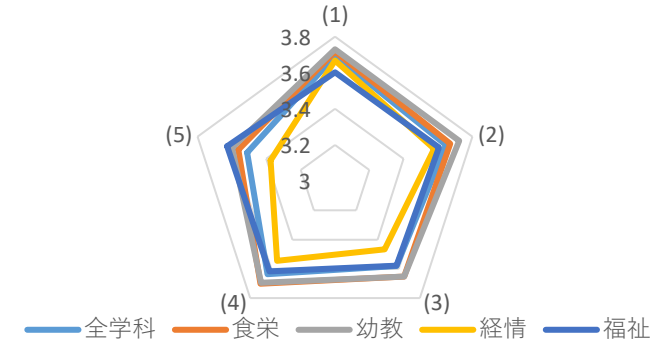
- (1) 授業で説明された知識を理解し、身に付けることができた。
- (2) 授業で目指された、実践や表現、分析等のための技能（スキル）を身に付けることができた。
- (3) 授業で学修した知識・技能を活用して、当該分野の課題を解決あるいは表現・実践できるようになった。
- (4) 当該分野に対する関心が高まり、自ら主体的に学ぶ意欲、あるいは課題に取り組む意欲が増した。
- (5) 他者や社会、自然・環境との関わりの中に生きる人間として必要な社会性・人間性が身に付いた。

全学平均（専攻科を除く）



4学科平均値比較（専攻科を除く）

A:4点,B:3点,...,E:0点として平均値を求めている。以下,特に注釈がなければ同様。



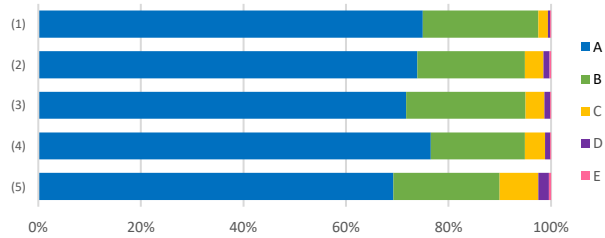
【選択肢】

- | | |
|--------------|-----------------|
| A. 大いに身に付いた | D. あまり身に付かなかった |
| B. いくらか身に付いた | E. まったく身に付かなかった |
| C. どちらともいえない | |

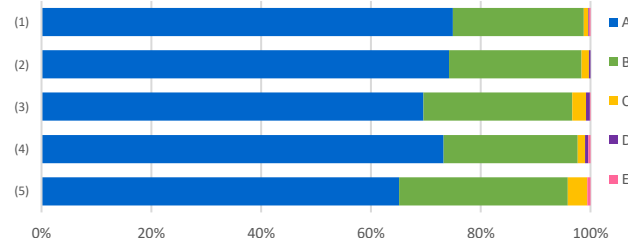
- | | |
|--------------|-------------|
| (1)知識・理解 | (2)技能 |
| (3)思考・判断・表現力 | (4)関心・意欲・態度 |
| (5)人間性・社会性 | |

学科別回答結果

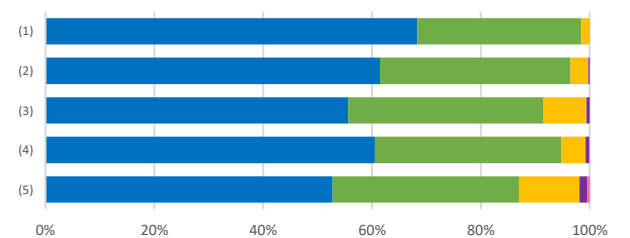
食物栄養学科



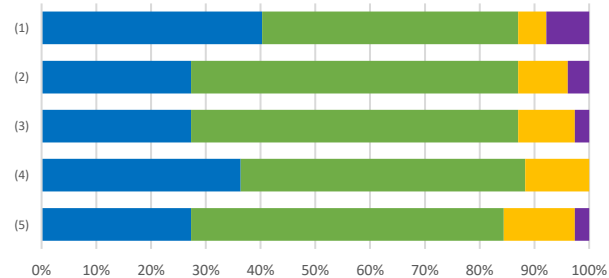
幼児教育学科



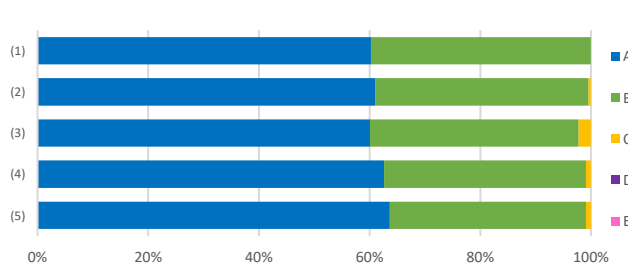
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科



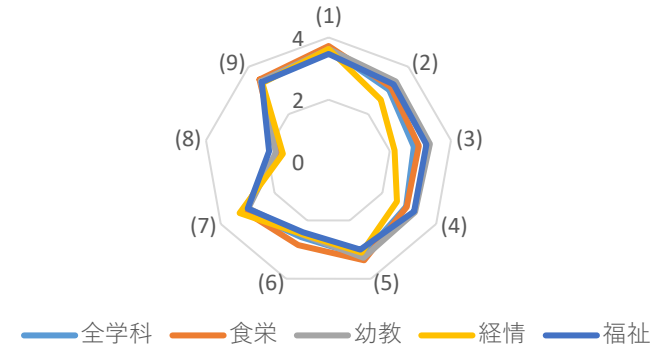
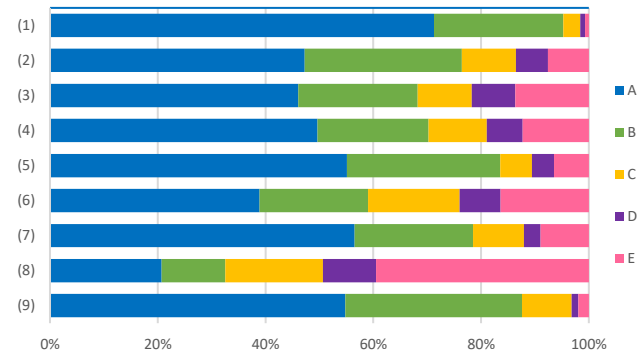
II. 授業形態・方法

問2 この授業では、「学修成果」を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。

- 1) 教材（配布資料、板書、スライド等）が工夫されていた。
- (2) 授業中に、学生の意見や考えを求められた。
- (3) グループワークやディスカッションなど、学生の参加・協働学習の機会があった。
- (4) 体験的な学習（実習、実験、フィールドワーク等）の機会があった。
- (5) 期末試験の他に、小テストやレポートなどの課題が出された。
- (6) 課題などの提出物が、適切なコメントが付されて返却された。
- (7) 毎回の授業アンケート（「質問・意見」など）に関する解説・回答などフィードバックがあった。
- (8) 個別指導や補習が行われた。
- (9) その他、「学修成果」を高める工夫がなされた

【選択肢】

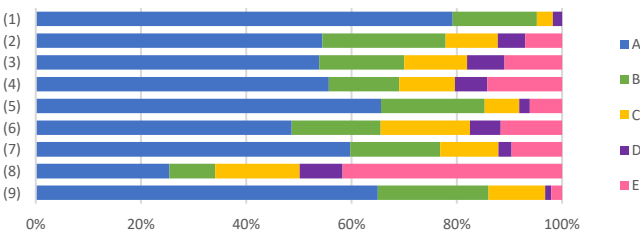
- A. 大いにあった
- D. あまりなかった
- B. いくらかあった
- E. まったくなかった（該当なし）
- C. どちらともいえない



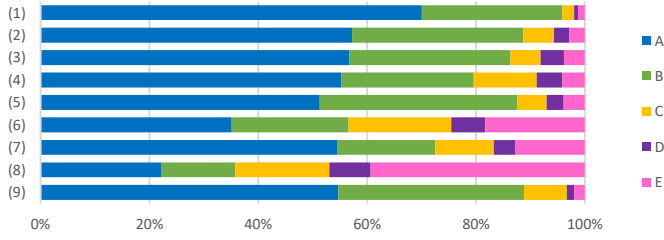
- (1)教材の工夫
- (2)双方向・学生の意見
- (3)グループワーク 学生の参加・協働学習
- (4)体験学習
- (5)小テスト／レポート
- (6)コメント付き返却
- (7)毎回アンケートのフィードバック
- (8)個別指導・補習
- (9)その他の工夫

学科別回答結果

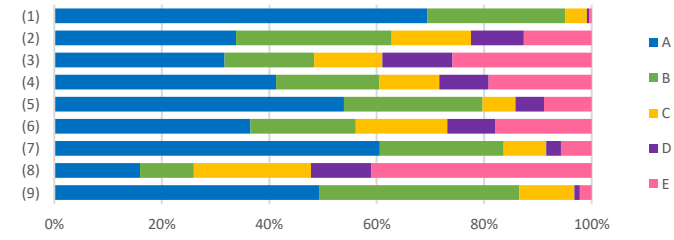
食物栄養学科



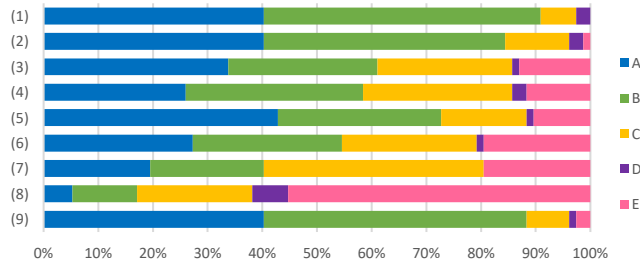
幼児教育学科



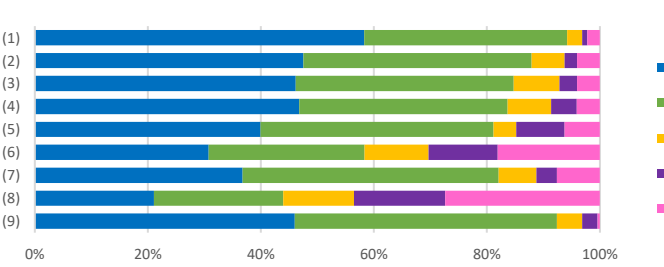
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



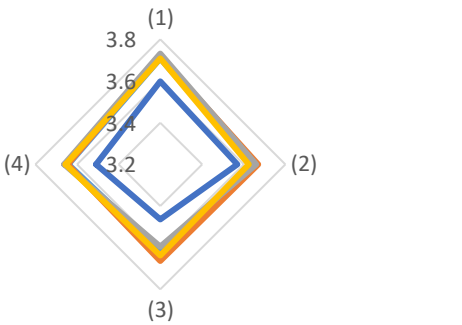
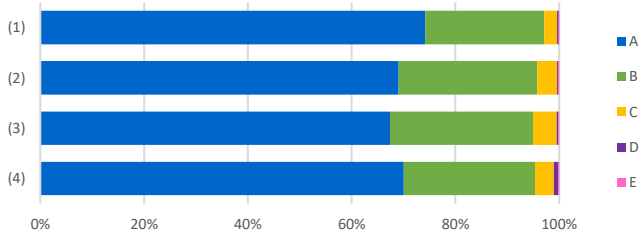
福祉学科



III. 学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

問3 この授業の目的や「学修成果」、成績評価の方法・基準、内容についてどの程度理解できましたか。

- (1) 「授業の目的」が明確で、理解できた。
- (2) 「学修成果」（授業を通じて獲得できる力）について説明があり、理解できた。
- (3) 「成績評価の方法」と「ルーブリック（評価基準）」の説明があり、理解できた。
- (4) 「授業の内容」は、分かりやすく理解できた。



【選択肢】

- A. 大いに理解できた
- B. いくらか理解できた
- C. どちらともいえない
- D. あまり理解できなかった
- E. まったく理解できなかった

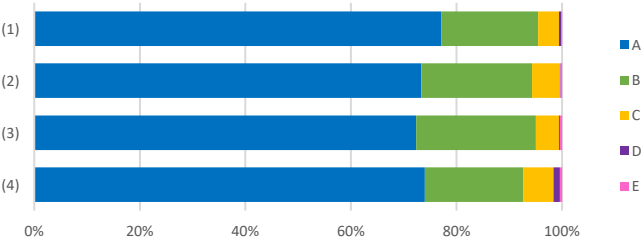
全学科 食栄 幼教 経情 福祉

【選択肢】

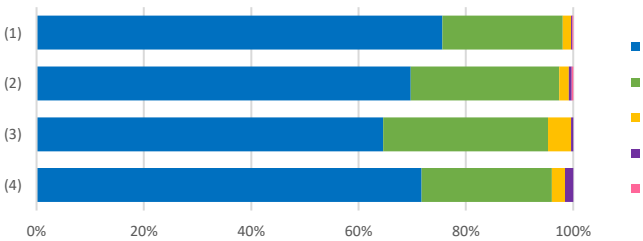
- (1) 明確な授業目
- (2) 「学修成果」の説明と理解
- (3) 「成績評価の方法」・
- (4) 分かりやすい授業内容と理解「ルーブリック」の説明と理解

学科別回答結果

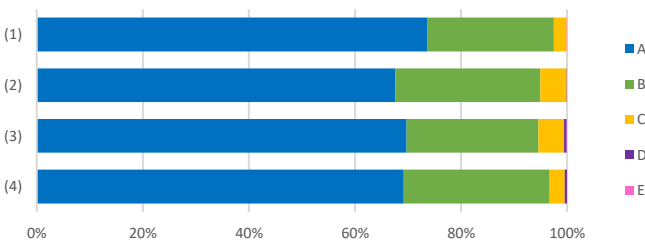
食物栄養学科



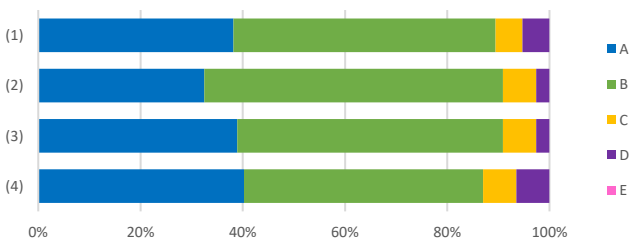
幼児教育学科



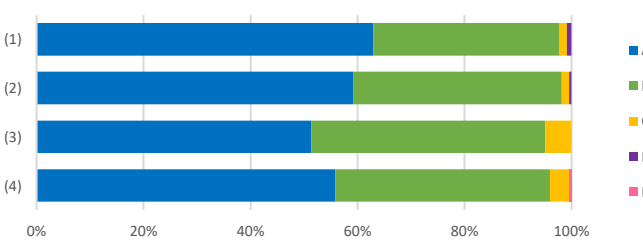
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科



III. 学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

問4 この授業の効果・成果について、どのように評価しますか。

(1) 授業の内容・方法は、自分の興味・関心を喚起するものだった。

(2) 授業の内容・方法は、将来の職業に関連する知識や技能・技術を獲得する上で役立った。

(3) 授業の内容・方法は、人に分かりやすい文章を書く力を獲得する上で役立った。

(4) 授業の内容・方法は、人に分かりやすく話す・説明する力を獲得する上で役立った。

(5) 授業の内容・方法は、ものごとを分析的・論理的に考える力を獲得する上で役立った。

(6) 授業の内容・方法は、課題を見つけ、解決方法を考える力を獲得する上で役立った。

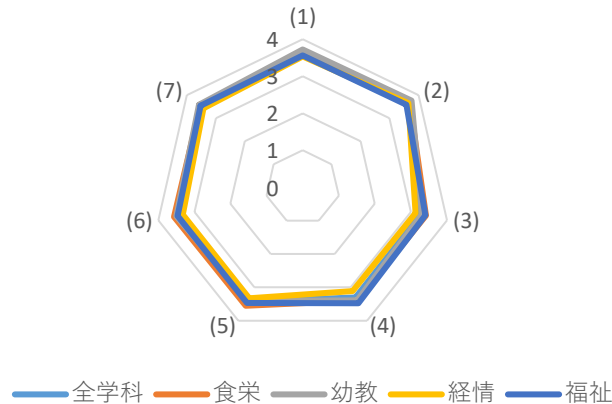
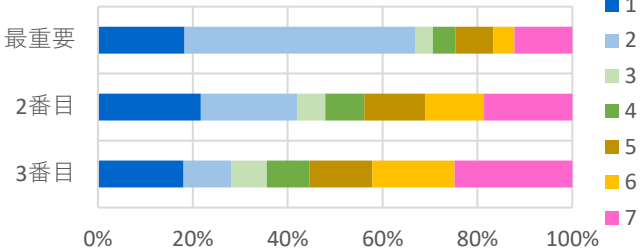
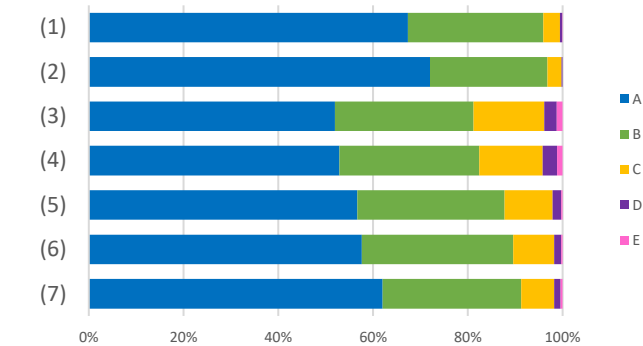
(7) 授業の内容・方法は、社会に出ていく上で必要な社会性・人間性を高める上で役立った。

(8) この授業を評価するにあたって、上記の項目の中で最も重要と思うものはどれですか。

また、2番目に、3番目に重要と思うものはどれですか。

【選択肢】

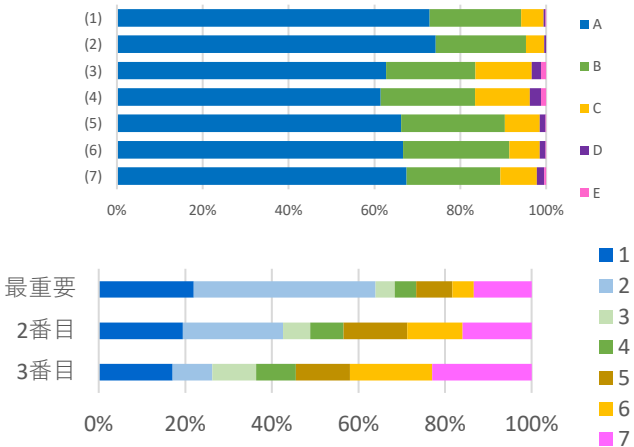
- A. 大変役立った
- D. あまり役立たなかった
- B. いくらか役立った
- E. まったく役立たなかった
- C. どちらともいえない



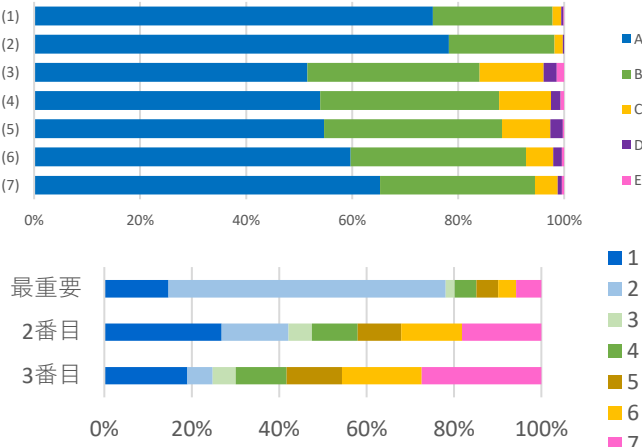
- (1)興味・関心の喚起
- (2)知識・技能・技術の取得
- (3)文章力
- (4)プレゼン能力
- (5)分析・論理的思考力
- (6)課題発見・解決力
- (7)社会性・人間性

学科別回答結果

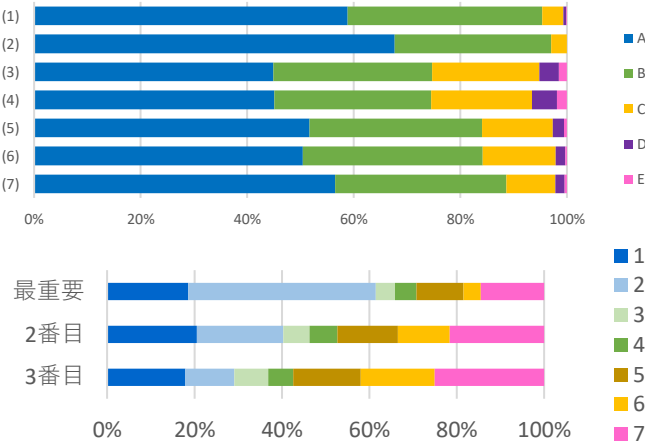
食物栄養学科



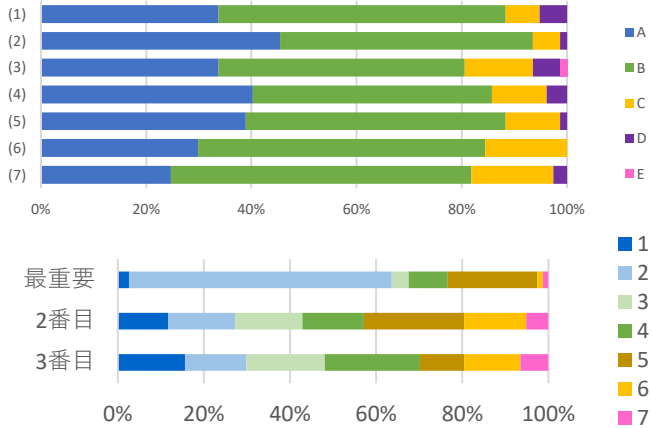
幼児教育学科



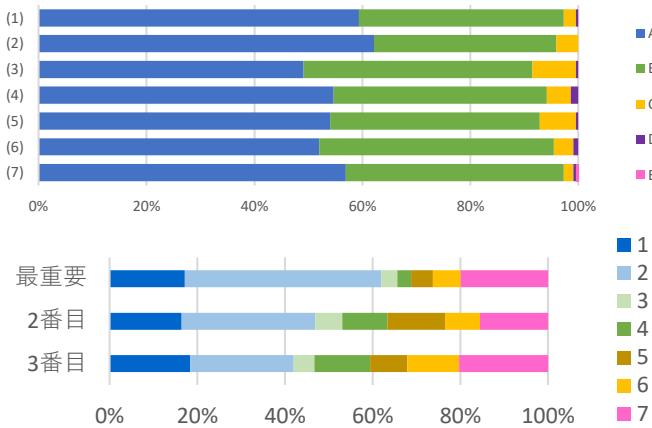
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科

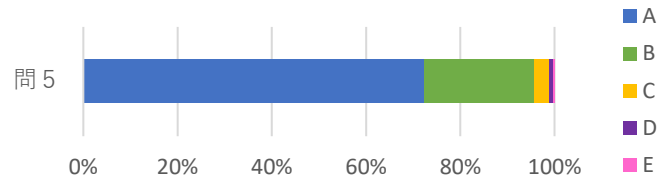


IV. 総合評価

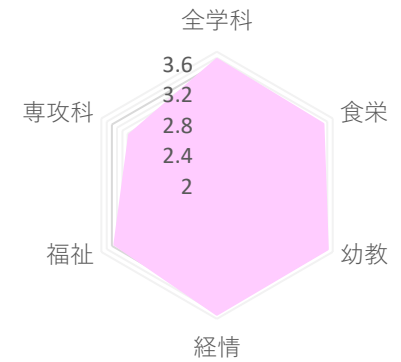
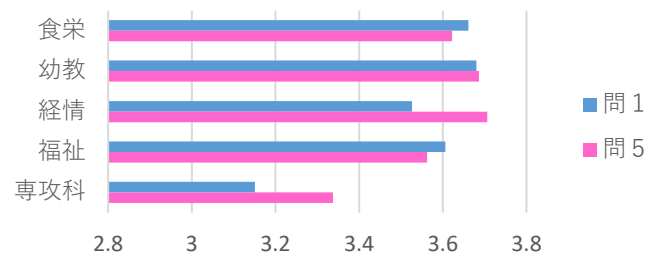
問5 あなたにとってこの授業は、総合的にみて良かったと思いますか

【選択肢】

A. 大変良かった	D. 良くなかった
B. 良かった	E. まったく良くなかった
C. どちらともいえない	



総合評価(授業満足度)[問5]と「学修成果」の
自己評価[問1の平均]



V. 学修行動（学習意欲に関する自己評価）

問6 あなた自身は、この授業にどのように取り組みましたか。

(1) この授業の欠席回数は何回ですか。

【選択肢】 A：0回, B：1回, C：2回, D：3回, E：4回以上

(2) 授業1回あたりの授業外学習（予習・復習・宿題・試験対策等の）時間はどれくらいですか。

【選択肢】 A：3時間以上, B：1.5時間以上3時間未満, C：1時間以上1.5時間未満, D：30分以上1時間未満, E：30分未満

(3) 授業で出された課題や宿題はきちんと行った。

(4) 授業中に、質問や発言をした。

(5) 授業時間以外に、担当教員に質問したり相談をした。

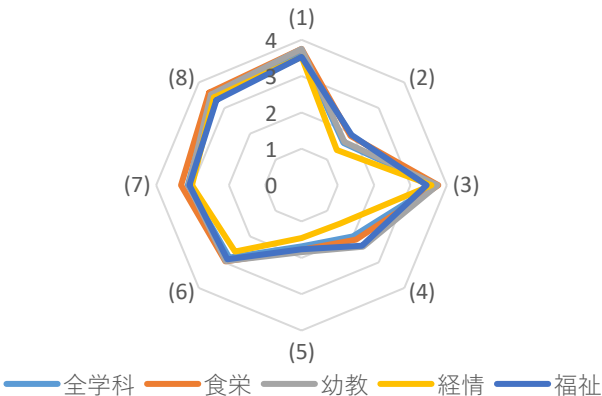
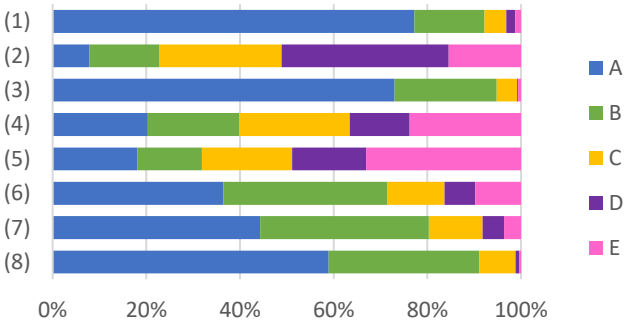
(6) 予習・復習・宿題・試験対策等、友だちと一緒に学習した。

(7) 授業で分からなかったこと、興味を持ったことは、自主的に調べた。

(8) 良い成績をとるために努力した。

【選択肢】

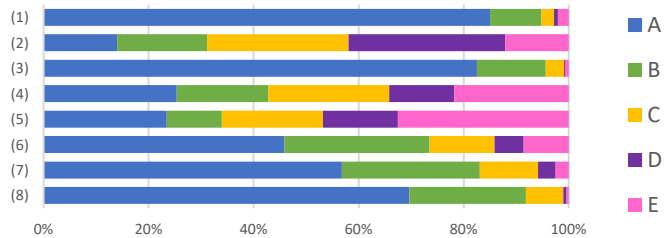
- A. 積極的に行った D. あまり行わなかった
B. 行った E. まったく行わなかった
C. どちらともいえない



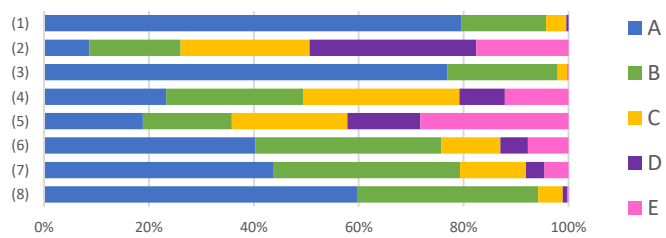
- (1)欠席回数 (2)授業外学修時間
(3)宿題・課題の実施 (4)質問・発言
(5)教員への質問・相談 (6)友達との協働学習
(7)自主的学習 (8)自己努力

学科別回答結果

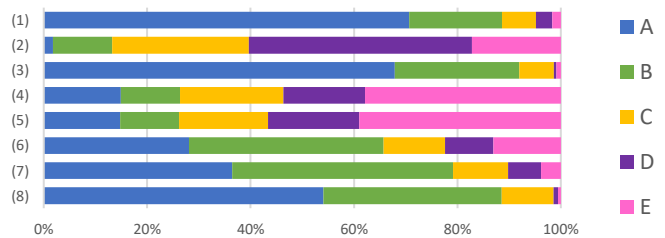
食物栄養学科



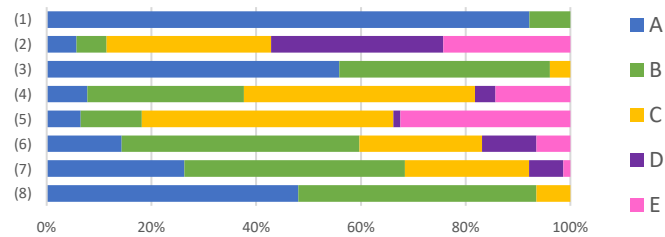
幼児教育学科



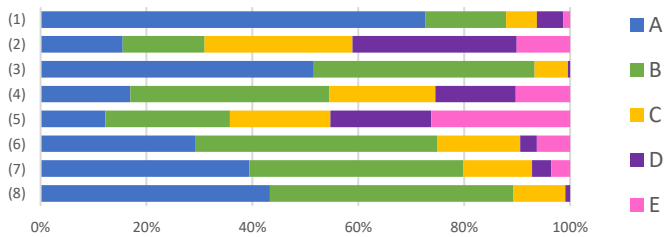
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科



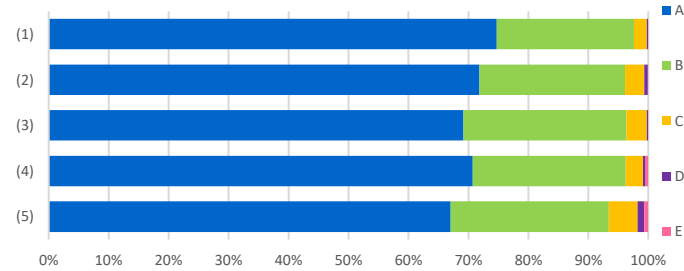
2024年度入学2年前期 授業アンケート結果

I. 授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価

問1 この授業では、皆さんは、どの程度「学修成果」を獲得したと自分で評価しますか。

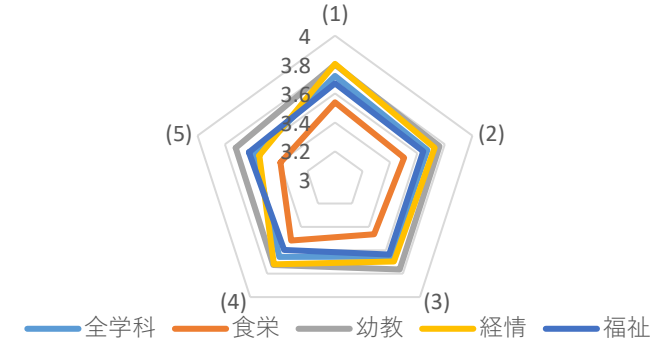
- (1) 授業で説明された知識を理解し、身に付けることができた。
- (2) 授業で目指された、実践や表現、分析等のための技能（スキル）を身に付けることができた。
- (3) 授業で学修した知識・技能を活用して、当該分野の課題を解決あるいは表現・実践できるようになった。
- (4) 当該分野に対する関心が高まり、自ら主体的に学ぶ意欲、あるいは課題に取り組む意欲が増した。
- (5) 他者や社会、自然・環境との関わりの中に生きる人間として必要な社会性・人間性が身に付いた。

全学平均（専攻科を除く）



4学科平均値比較（専攻科を除く）

A:4点,B:3点,...,E:0点として平均値を求めている。以下,特に注釈がなければ同様。



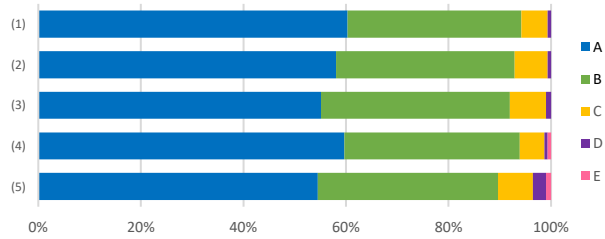
【選択肢】

- | | |
|--------------|-----------------|
| A. 大いに身に付いた | D. あまり身に付かなかった |
| B. いくらか身に付いた | E. まったく身に付かなかった |
| C. どちらともいえない | |

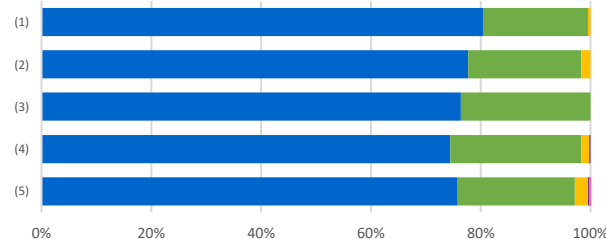
- | | |
|--------------|-------------|
| (1)知識・理解 | (2)技能 |
| (3)思考・判断・表現力 | (4)関心・意欲・態度 |
| (5)人間性・社会性 | |

学科別回答結果

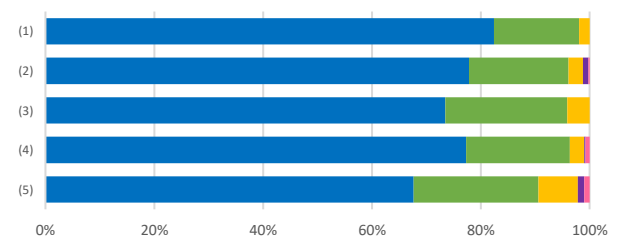
食物栄養学科



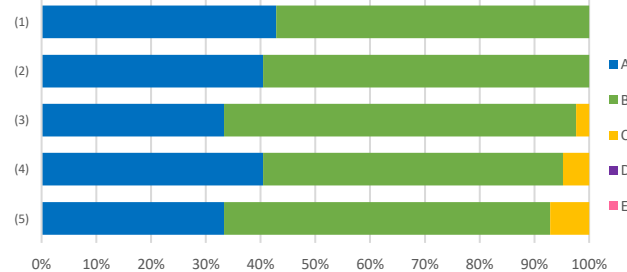
幼児教育学科



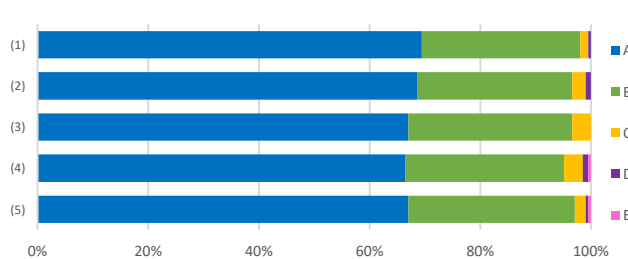
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科



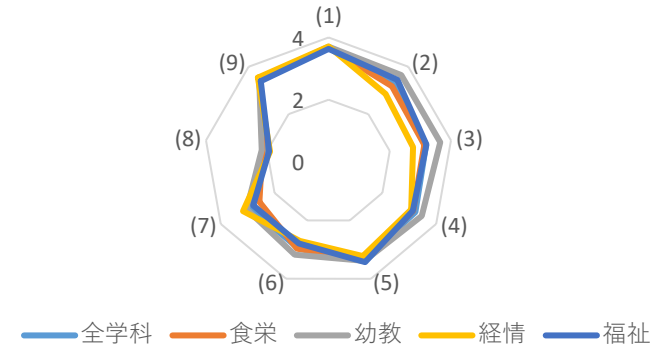
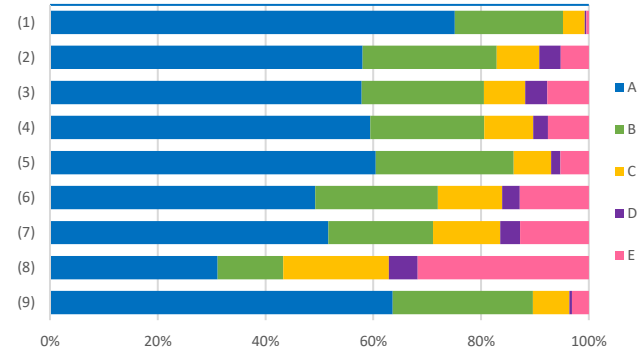
II. 授業形態・方法

問2 この授業では、「学修成果」を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。

- 1) 教材（配布資料、板書、スライド等）が工夫されていた。
- (2) 授業中に、学生の意見や考えを求められた。
- (3) グループワークやディスカッションなど、学生の参加・協働学習の機会があった。
- (4) 体験的な学習（実習、実験、フィールドワーク等）の機会があった。
- (5) 期末試験の他に、小テストやレポートなどの課題が出された。
- (6) 課題などの提出物が、適切なコメントが付されて返却された。
- (7) 毎回の授業アンケート（「質問・意見」など）に関する解説・回答などフィードバックがあった。
- (8) 個別指導や補習が行われた。
- (9) その他、「学修成果」を高める工夫がなされた

【選択肢】

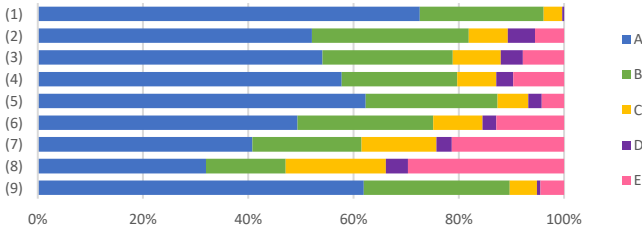
- A. 大いにあった
- B. いくらかあった
- C. どちらともいえない
- D. あまりなかった
- E. まったくなかった（該当なし）



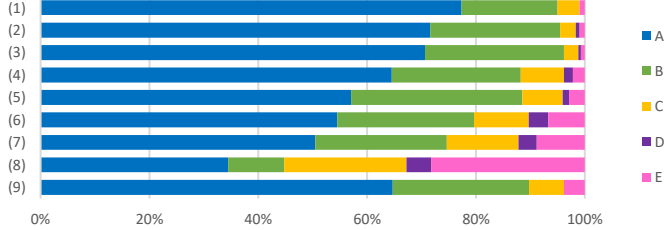
- (1)教材の工夫
- (2)双方向・学生の意見
- (3)グループワーク 学生の参加・協働学習
- (4)体験学習
- (5)小テスト／レポート
- (6)コメント付き返却
- (7)毎回アンケートのフィードバック
- (8)個別指導・補習
- (9)その他の工夫

学科別回答結果

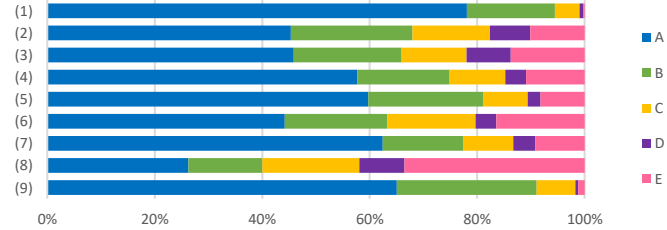
食物栄養学科



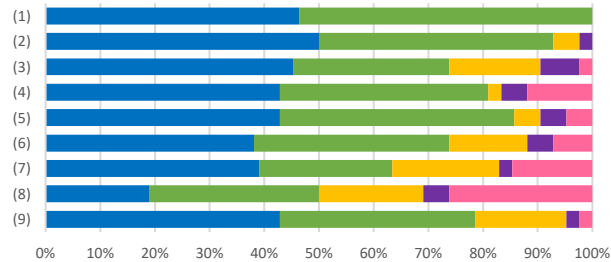
幼児教育学科



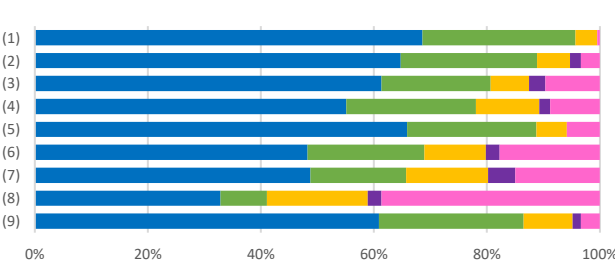
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科



III. 学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

問3 この授業の目的や「学修成果」、成績評価の方法・基準、内容についてどの程度理解できましたか。

(1) 「授業の目的」が明確で、理解できた。

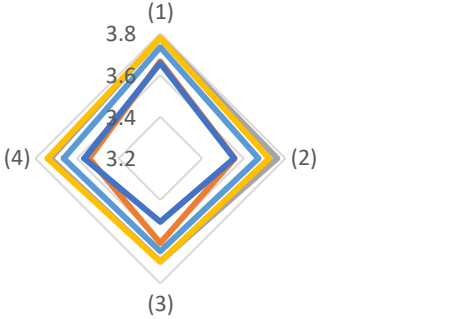
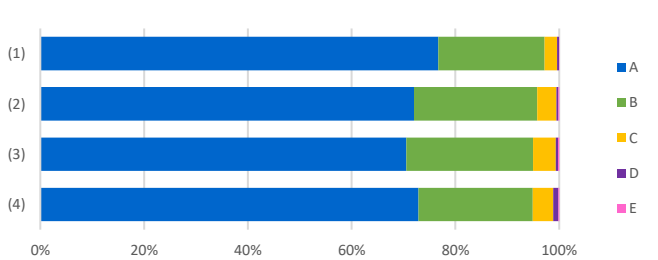
(2) 「学修成果」（授業を通じて獲得できる力）について説明があり、理解できた。

(3) 「成績評価の方法」と「ルーブリック（評価基準）」の説明があり、理解できた。

(4) 「授業の内容」は、分かりやすく理解できた。

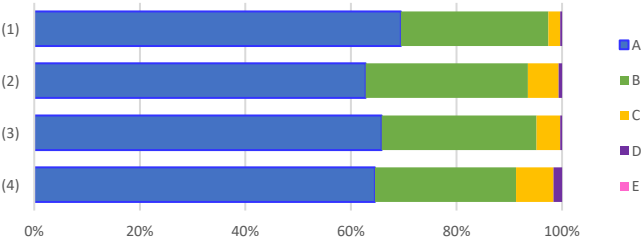
【選択肢】

- A. 大いに理解できた
- D. あまり理解できなかった
- B. いくらか理解できた
- E. まったく理解できなかった
- C. どちらともいえない

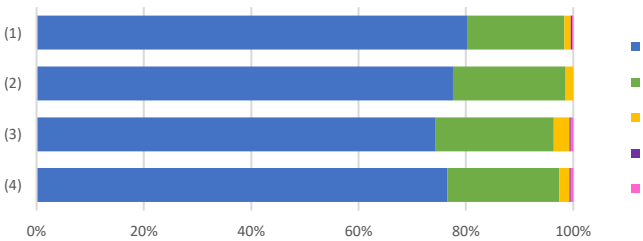


学科別回答結果

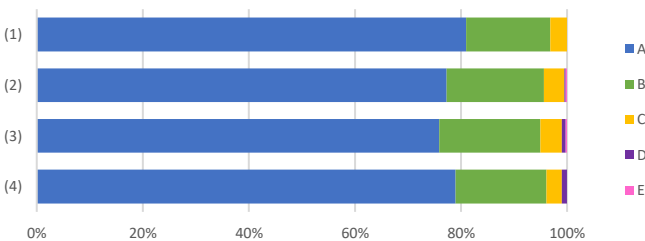
食物栄養学科



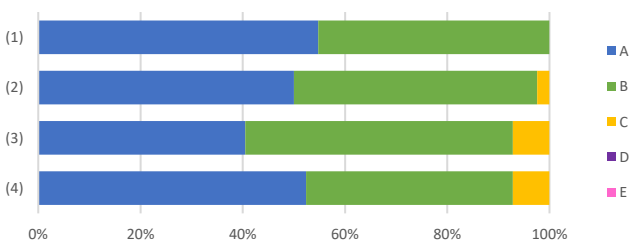
幼児教育学科



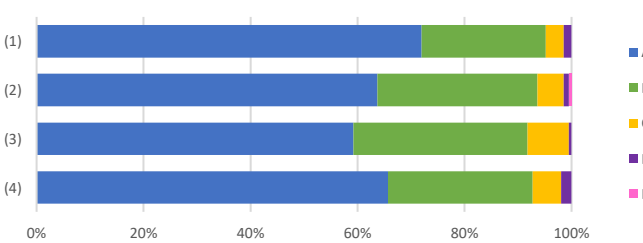
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科



III. 学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

問4 この授業の効果・成果について、どのように評価しますか。

(1) 授業の内容・方法は、自分の興味・関心を喚起するものだった。

(2) 授業の内容・方法は、将来の職業に関連する知識や技能・技術を獲得する上で役立った。

(3) 授業の内容・方法は、人に分かりやすい文章を書く力を獲得する上で役立った。

(4) 授業の内容・方法は、人に分かりやすく話す・説明する力を獲得する上で役立った。

(5) 授業の内容・方法は、ものごとを分析的・論理的に考える力を獲得する上で役立った。

(6) 授業の内容・方法は、課題を見つけ、解決方法を考える力を獲得する上で役立った。

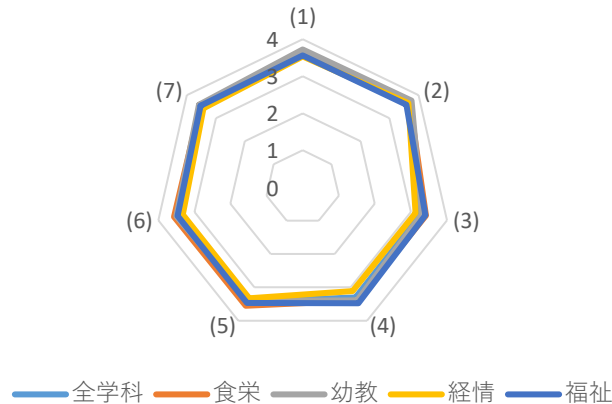
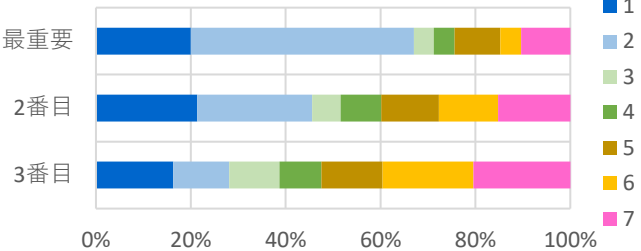
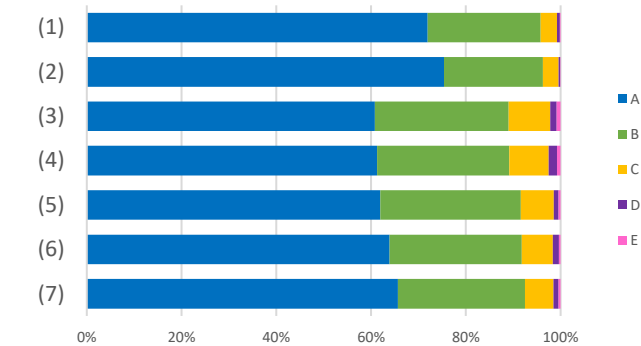
(7) 授業の内容・方法は、社会に出ていく上で必要な社会性・人間性を高める上で役立った。

(8) この授業を評価するにあたって、上記の項目の中で最も重要と思うものはどれですか。

また、2番目に、3番目に重要と思うものはどれですか。

【選択肢】

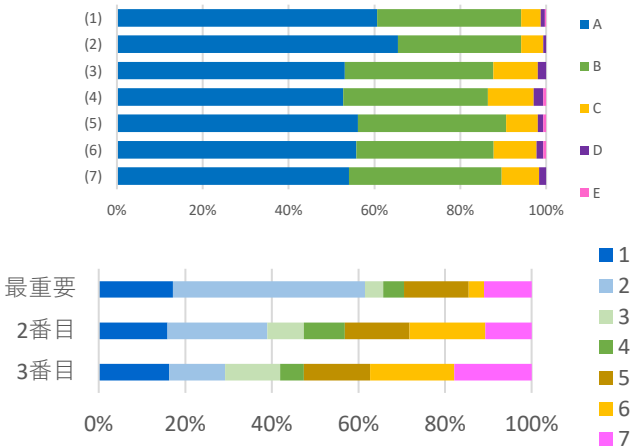
- A. 大変役立った
- D. あまり役立たなかった
- B. いくらか役立った
- E. まったく役立たなかった
- C. どちらともいえない



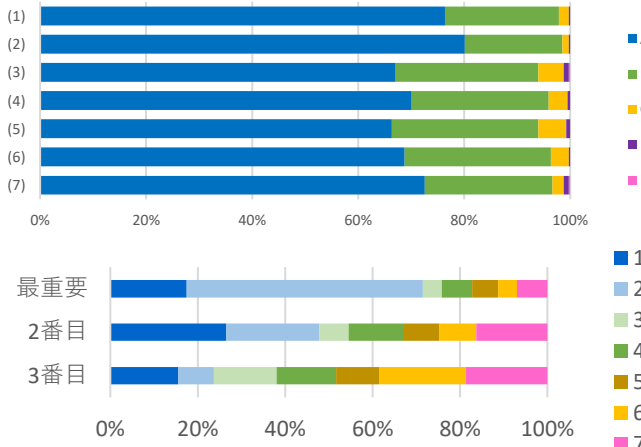
- (1)興味・関心の喚起
- (2)知識・技能・技術の取得
- (3)文章力
- (4)プレゼン能力
- (5)分析・論理的思考力
- (6)課題発見・解決力
- (7)社会性・人間性

学科別回答結果

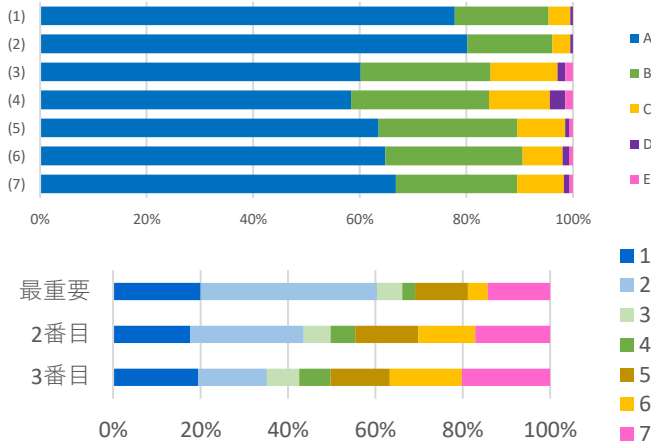
食物栄養学科



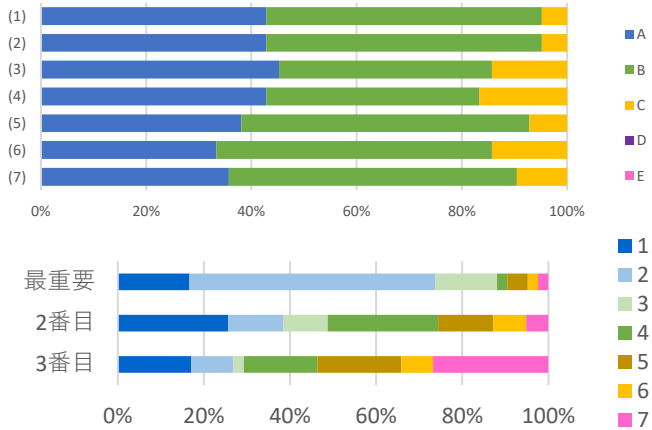
幼児教育学科



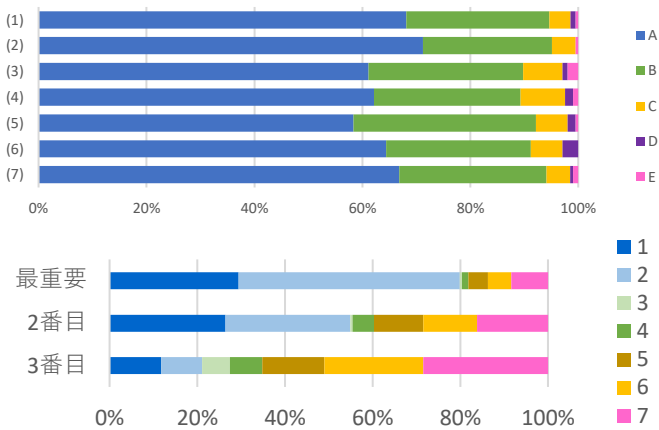
経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科

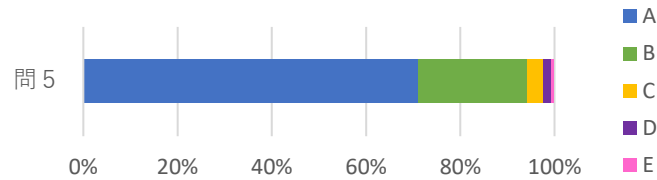


IV. 総合評価

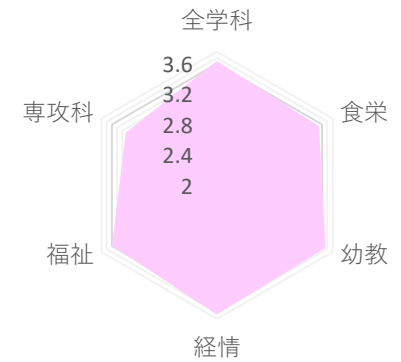
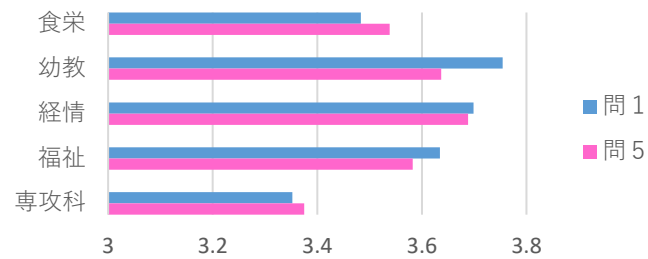
問5 あなたにとってこの授業は、総合的にみて良かったと思いますか

【選択肢】

A. 大変良かった	D. 良くなかった
B. 良かった	E. まったく良くなかった
C. どちらともいえない	



総合評価(授業満足度)[問5]と「学修成果」の
自己評価[問1の平均]



V. 学修行動（学習意欲に関する自己評価）

問6 あなた自身は、この授業にどのように取り組みましたか。

(1) この授業の欠席回数は何回ですか。

【選択肢】 A：0回, B：1回, C：2回, D：3回, E：4回以上

(2) 授業1回あたりの授業外学習（予習・復習・宿題・試験対策等の）時間はどれくらいですか。

【選択肢】 A：3時間以上, B：1.5時間以上3時間未満, C：1時間以上1.5時間未満,
D：30分以上1時間未満, E：30分未満

(3) 授業で出された課題や宿題はきちんと行った。

(4) 授業中に、質問や発言をした。

(5) 授業時間以外に、担当教員に質問したり相談をした。

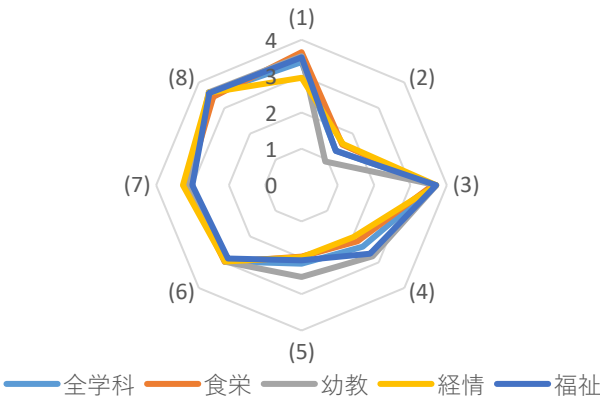
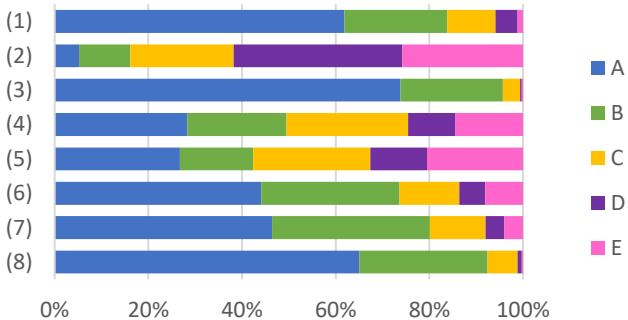
(6) 予習・復習・宿題・試験対策等、友だちと一緒に学習した。

(7) 授業で分からなかったこと、興味を持ったことは、自主的に調べた。

(8) 良い成績をとるために努力した。

【選択肢】

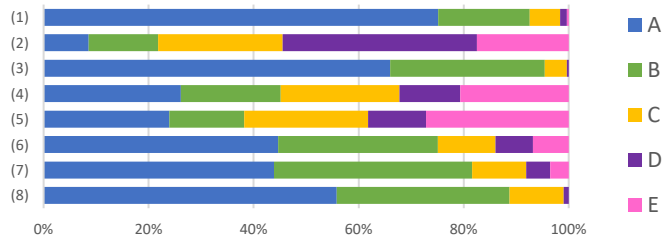
- | | |
|--------------|---------------|
| A. 積極的に行った | D. あまり行わなかった |
| B. 行った | E. まったく行わなかった |
| C. どちらともいえない | |



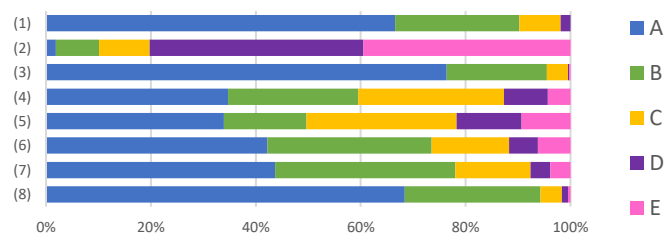
- | | |
|--------------|-------------|
| (1)欠席回数 | (2)授業外学修時間 |
| (3)宿題・課題の実施 | (4)質問・発言 |
| (5)教員への質問・相談 | (6)友達との協働学習 |
| (7)自主的学習 | (8)自己努力 |

学科別回答結果

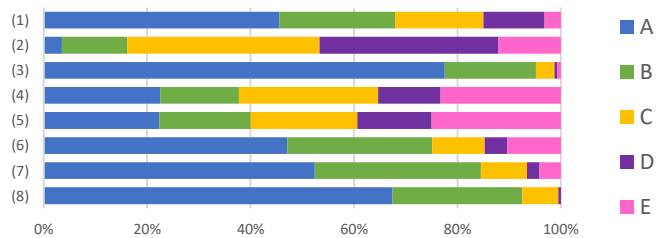
食物栄養学科



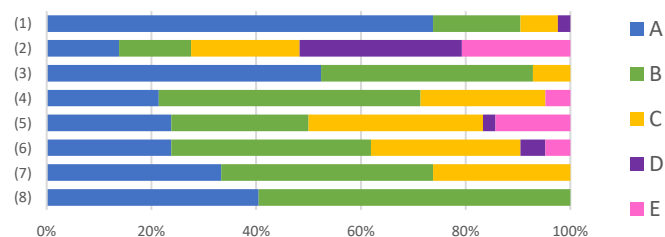
幼児教育学科



経営情報学科



専攻科 食物栄養専攻



福祉学科

